

月刊

ポケット

あわじ

発行日 2007年5月1日

淡路の漁港のリョウシさん



江井の若き二代目

江井の漁師さんの特徴は、仲間意識も競争意識も強いのですが、それ以上に強くまとまっていることです。その中のホープ、魚(うお)裕之さんは、高校卒業後、大阪に就職をしていましたが、父親が体調を崩したことから、家業の漁業をしている兄を助けるため、Uターンを余儀なくされました。そして、まだ漁師の“いろは”も理解できないうちに父親が他界してしまったのです。

それからは兄弟の実のおじさんの「しーやんおっちゃん」が父親代わりに

なって、基礎からきっちりと教えてくれました。初めの頃はお兄さんと二人、網の修繕に夜遅くまで「しーやんおっちゃん」に手伝ってもらって、直す事の繰り返しでした。その甲斐あって網の修繕が出来るようになり、網の作り方も覚えて、漁で網を傷めることを恐れず作業をする事が出来るようになりました。彼の口からは「しーやんおっちゃん」への感謝のことが続きます。船は5tで引き網を使っているから、必ずお兄さんと二人で漁をするのです。

計器もプロッター(海のカーナビ)とレーダー(霧の中でも船の位置がわかる)と魚群探知機(海の底の魚がわかる)を使ってより効率的な漁が出来るよう、日々研究を重ねているそうです。兄弟だと何もかもがわかり過ぎて、気まずいときもあるけれど、理解できるも早いのです。

「歳を重ねても、兄貴とは、阿吽(あうん)の呼吸で漁をしているだろう」と、若き二代目はやさしく微笑みながらもきっぱりとおっしゃいました。

取材:岩井幸子

淡路の漁港のリョウシさん

P.1 江井の若き二代目

P.2 ~ 3 由良漁港の漁師さん

飯屋漁港のマッチョなリョウシさん

丸山漁港の漁師さん・しっちょさんの独り言

岩屋漁港の絵を描くリョウシさん

目次

P.4 淡路生活創造応援隊委嘱式開催

応援隊紹介・・・私のチャームポイント

P.5 くらしのパートナーシップ・応援隊トビックス

P.6 ~ 8 淡路文化会館・淡路生活科学センターからのお知らせ

淡路の文化活動・イベント情報



由良漁港の漁師さん



漁師歴50年の亀谷弘さん (65才)

亀谷弘さんは、漁師歴、なんと50年。取材といいながら、漁師の事をまったく知らない私はどんな話を聞けばいいのかわからず困っていたら、亀谷さんから色々とお話をしてくれました。漁師を続ける秘訣は、まず沖に行き魚を沢山とって来ること、そして家族みんなと同じ仕事をする事だそうです(亀谷さんは奥さん、息子夫婦と一緒に仕事をしています)。取材は春休み中だったのでお孫さんも一緒に手伝っていました。50年間で一番インパクトの強い思い出は、大きな船に衝突されて沈みかけたとき、由良の漁師仲間が沢山かけつけて助けてくれたこと。おばちゃんは、「由良の人は、言葉づかいは荒い面もあるけれど、皆心の優しい人ばかりだ」と、うなづきながら強く言います。あの時の気持ちをい

つまでも忘れずに、感謝の気持ちで過ごしているそうです。

亀谷さんのやっている底曳漁(そびきりょう)は2種類あって、網の種類によって取れる魚も違います。1月頃から4月頃までは、「石げた」という漁具を使って漁をします。底曳網を使っての漁は年中やります。取材のときは、アカシタ(シタビラメ)という魚が主に取れていました。年中外での仕事になるので、健康には十分注意を払っています。それでも歳を取ると、色々なところにガタ(?)が来て辛いこともあるようです。

笑顔のすてきな亀谷さん、いつまでもお元気で漁を続けてください。

取材:橋本史江

仮屋漁港の マッチョなりョウシさん



エ……本当に漁師さん！思わず叫んでしまいました。

逆三角形の鍛えた肉体、張りのある筋肉、黒く焼けた体に白い歯がまぶしい。東浦地区のボディービルジム「ハルク」で鍛えている若い漁師さんがいます。相田篤人さん(36才)、仮屋漁港の漁師さんです。ボディービルを始めて15年、仕事の気分転換になればとジムに通い出したそうです。ベンチプレスにスクワットなどの器具を使って汗を流す。そして、身も心も充実したところで、早朝の2時半に奥さんの愛情たっぷりのお弁当を持って漁に出かけます。漁師を始めたころは、お父さんと一緒に船に乗り漁に出ていましたが、22才からは一人で沖に出ています。

「海は変わりましたか？」と尋ねると、「魚が少なくなって来ていることと、海がきれいになりすぎて、魚のえさになるプランクトンが少なく魚が育たない」と、話してくれました。環境もバランスが大切だと教わりました。鍛えた体は青い海と空によく似合います。マッチョマンのカッコイイ漁師は小学校のお子さんが2人いる優しいお父さんでもあります。

取材:お坊ちゃま応援隊 竹原祐乗



相田篤人さん(36才)

つら
み
おき
ポッケ

延縄(はえなわ)漁とは!



丸山漁港の漁師さん

(南あわじ市)



橋本義弘さん(69才) 安美さん(60才) ご夫妻

取材：浜田泰美 写真：橋本史江

丸山漁協の橋本義弘さん(69)は漁師の家に生まれた。15才のころから船に乗り、漁師になって50年のベテラン。専門は、延縄漁。延縄というのは幹縄(みなわ)に、つり針をつけた多くの枝縄(えだなわ)を結び、餌をつけて魚のかかるのを待ちに待って、吊り上げる漁法だ(前ページ コラム参照)。幹縄は長いときで1.5kmにもなる。

早朝3時から約2時間かけて餌を付けて5時には海に出て縄を入れていく。入れ終わればまた戻って魚をあげていく。

釣れる魚はあなごやガシラ。1匹ずつかかるので魚は傷まず新鮮。釣った魚を市場に出して作業が終わるのは15時くらい。12時間にも及ぶ激務だが、橋本さんにはそんな悲壮感はない。漁で真っ黒に日焼けした顔で、「しんどいし、沖で強風に会って死ぬるかと思ったこともあるけど丸山の魚はほんまに美味しいから食べにきてや!」と笑う。

そんなご主人を支えてきた奥さんといっしょに観光地引網もやっている。地引網で引いた魚をその場でバーベキューにする。魚嫌いだった子どもが、とり合いして食べるくらい美味しいと評判だ。

地引網の問い合わせ 0799(39)0554 橋本さんまで。

岩屋漁港の絵を描くリョウシさん

岩屋で漁業を営む島根和志さんは、「趣味程度…」と言いながら、仕事の合間を見つけては絵を描いている。「中学を出てすぐ延縄漁(はえなわりょう)を営む親父と兄貴を手伝って漁師になった。卒業後、退職された恩師(故 萩田米先生)の家に遊びに行くようになり、それがきっかけで興味を持った。親父が他界した後は、二人の子どもを育てなければならなかったこともあり、なかなか絵を描く時間がとれなかったが、子どもが成人した今は、一生の趣味として描き続けたい」という。写真の絵は島根さんの作品。

取材：西山満利子



「道の駅あわじ」の社長室には島根さんの絵が。島根和志さんは、現在51才。奥さん募集中! だとか。

カーン、カーン! カーン、カーン!

初夏の夕べ、海岸にたたずんでいると暗い沖合いから物を叩く乾いた音が響いてくる。この辺りのスズキ漁の一つで、舟ペリをたたきながら網へ魚を追い込む。カチ漁(かちりょう)と称する漁法だ。

淡路は優れた漁場に面し、魚種も豊富で昔から幾多の漁法が発達して来た。最近、時代の流れで舟あみりょうも大型化され網魚たてあみが中心だが、建網ふなひきあみ、船曳網ごちあみ、五智網さしあみ、まかせまかせ、刺網、八田網などエトセトラである。

船曳網はいかなご・チリメンを二隻の船で豪快に取り込む漁。五智網は鯛などを網で丸く囲い込んで取り込む漁。八田網は「まかせ」とも呼ばれ鰯などを狙う。刺網はサヨリなど細長い回遊魚、建網・底引網は海底近くの魚。狙う魚によって網漁も変わる。

このように網漁の発達によって魚の収量は飛躍的に増加した。反面、大量の魚を一度に扱うので、網漁での魚はどうしてもすれ、見栄えが悪かったりして価値観が落ちる。活の魚が必要な寿司屋さんや、こだわりの店では網漁以外の魚が重宝される。いわゆる「釣り」の魚だ。一本釣りは字のごとく一匹ずつ魚を釣り上げるのだが、延縄(はえなわ)は、たくさんの釣り針を直線に海底にしかける漁。引き網はそれを船で引っ張りながら釣りをする漁である。貝やたこなどは、魚と違いなかなか釣り針にかからない。

「網」「釣り」の他にもその生態の特徴を生かし、収穫する「夜漁り漁」や「たこつぼ漁」などもある。それぞれが全て合理的に工夫されており、長年にわたり伝承されてきた漁師の技と知恵なのである。

しっちょさんの独り言





4月11日(水)淡路文化会館生活創造情報プラザにおいて、月刊「ポケットあわじ」の地域情報の取材や配布を担う生活創造応援隊の委嘱式を開催しました。島内に20名いる応援隊のメンバーは、35才～69才。

ポケットあわじを通じて淡路の皆さんに元気な情報を伝えたいと、地域を越えて集まった力強い仲間です。

応援隊紹介 私のチャームポイント！

洲本市：栄 宏之(さかえひろゆき)

ポー～、っとしてるように見える所かなあ。



洲本市：川野喜美枝(かわのきみえ)

絵(洋画)、お花、コンサート、旅行と何にでも興味津々の「元気な元気なすみれさん(ニックネーム)」です。



洲本市五色町：西岡真理子(にしおかまりこ)

「人生を楽しく生きよう」をモットーに走り回る元気印の年齢不詳人です！



洲本市五色町：松原真弓(まつばらまゆみ)

体も声も態度もでっかい私。年相応に落ち着きたいと思ってるところ(^^)



淡路市：西山満利子(にしやままりこ)

いつも前向きに、明るくう～♪明るくう～♪、生きるうのよあ～♪



淡路市：立谷貞代(たつたにさだよ)

よく食べ、よく寝て、よくしゃべる。好奇心旺盛で、楽天的。毎日を楽しみ暮らす「たつたに」です。



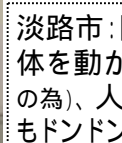
淡路市：廣岡ひろ子(ひろおかひろこ)

何事にもチャレンジ精神旺盛で、ワイワイガヤガヤ騒ぐのが得意です。



淡路市：竹原祐乘(たけはらゆうじょう)

いつもニコニコ「まる～く、まる～く」がモットーのお坊ちゃま応援隊です。



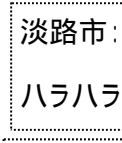
淡路市：岡 まさよ(おかまさよ)

体を動かし、口を開き、目を細めて(老眼の為)、人見知りしますが慣れば取材ももドンドンこなすという夢を見えています。



淡路市：岩井幸子(いわいさちこ)

何だろう？何でだろう？と知らない物に感心を持つ所かな。



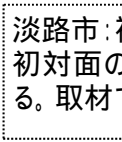
淡路市：安居ひら子(あぐいひらこ)

ハラハラドキドキ大好き！いつも笑顔！



淡路市：橋本史江(はしもとふみえ)

元気な行動派の4人の子どものママ。淡路中を走り回って色々なものや人との出会いを楽しみにしています。



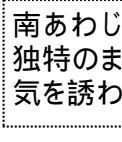
淡路市：福谷寿美(ふくにたひさみ)

初対面の人とでもすぐに打ち解けられる。取材で淡路通になっていく私です。



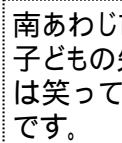
南あわじ市：坂本和子(さかもとかずこ)

年齢(とし)は棚に上げて、パソコンを駆使するのに苦心しています。



南あわじ市：水田未央子(みずたみおこ)

独特のゆったりした喋り方に、思わず眠気を誘われる、とほめられ(?)ます。



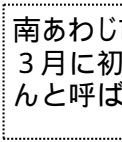
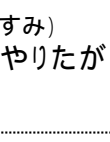
南あわじ市：坂本厚子(さかもとあつこ)

子どもの失敗にはきびしく、自分の失敗は笑ってごまかす、臨機応変な楽道家です。



南あわじ市：浜田泰美(はまだやすみ)

好奇心旺盛！何でも見たがりやりの私です。スマイルが目印！



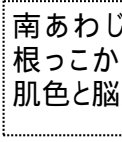
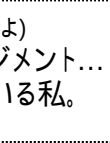
南あわじ市：岡 八代井(おかやよい)

3月に初孫が生まれました。ばあちゃんと呼ばせるべきか 只今思案中！



南あわじ市：竹谷香代(たけたにかよ)

仕事にツールペイントにアレンジメント...忙しいけど楽しい毎日を送っている私。



南あわじ市：川原雅代(かわはらまさよ)

根っこからの淡路島民らしい健康的な肌色と脳天気な性格です。





紹介しま〜す!!
くらしの中の人と人、
人と場所、人と物etc
との素敵な関係...



くらしのパートナーシップ



淡路のちょいワザ・おおワザ・おもしろワザ名人
淡路声楽セミナーオアシス
(代表 片山直子)



and

淡路市立東浦区別養護老人ホーム
カーネーションホームの
みなさん

淡路声楽セミナー訪問コンサート

05.22.2007

懐かしい歌をあなたに
カーネーションホームの皆様へ

プログラム

1. もみじ
2. 水色のワルツ
3. りんごの歌
4. 里の秋
5. 赤とんぼ
6. 浜千鳥
7. 浜辺の歌
8. 幸せなら手をたたこう
9. 青い山脈
10. ふるさと



どうぞ皆さまも一緒に歌いましょう



淡路声楽セミナーのメンバーは、淡路市の特養カーネーションホームを訪問し、歌を通して特養利用者の皆さんと楽しいひとときを過ごしました。声楽セミナーは、淡路文化会館の生活創造情報プラザで講師を招いてレッスンを続けているが、教えてもらった「うたの心」を、淡路島のみなさんに伝え、歌うことで交流を深めたいと訪問コンサートを行っています。この日、ホームに訪れた10人のメンバーは、童謡や高齢の方になじみある曲目を披露しました。また、歌に合わせて手拍子を入れながら、声をかけたり手をつないだりすると、みなさんの表情も和らぎ、コンサートに訪れたメンバーも幸せな気持ちになりました。これからも訪問コンサートが続けていきたいと思っています。

問合せ先(0799-85-2666 片山)

「淡路のちょいワザ・おおワザ・おもしろワザ名人」への問合せ先(0799-85-1391 淡路文化会館 生活創造情報プラザ担当)

私、パンづくりにはまっています 応援隊トピックス 応援隊：岡 まさよ

パン焼き器を
使うだけだね..

朝からプウ〜〜ンと匂ってきました。そうです・・・！
パンの焼ける匂いです！
この匂いがたまらなく好きなんです。
朝から「し・あ・わ・せ〜」な気分になります。
この香り、あなたもいかがですか？



【カンタン 食パンの作り方】

材料

- ・強力粉 280g
- ・砂糖 大さじ 3杯
- ・塩 小さじ 1杯
- ・マーガリン 30g (バター可)
- ・スキムミルク 大さじ 1杯
- ・イースト菌 小さじ 1杯
- ・水 210cc

イースト菌以外の材料をパン焼き器にセットします。
外蓋をして、イースト容器にイースト菌を入れます。
スイッチ ON で4時間10分待ち、出来上がり！
食べる15分〜10分前に取り出すと、ふっくら。
硬めの時は、最後まであら熱を取り、20分位で食べ頃です。
干し葡萄入りは、イースト菌を小さじ1.5杯、干し葡萄 70g
でセットして下さい。

＼(^o^)/さあ 今日 1日頑張ります！

受講生募集

ほんまもん親☆生活セミナー

ほんまもん淡路島コース

御食国と言われる淡路島は食の宝庫！ほんまもんを知って、豊かな食生活について考えます。

<ほんまもん！うまいもん！淡路島>

6月14日（木）「神々に捧げる料理」

7月5日（木）「淡路ビーフ」

8月9日（木）「淡路島の牛乳」

10月11日（木）「淡路の地酒」

11月8日（木）「食べることは生きること」

ロハス生活入門コース

ロハス生活（環境や健康のことを考えたシンプルでエコロジーなライフスタイル）を先取り！

8月28日（火）「ゴミを見直そう！」

9月25日（火）「マカビ・おしゃべりできれいに！」

10月23日（火）「ほんまもんおしゃべり」

11月23日（祝）「おしゃべりに参加しよう」

12月25日（火）「エコドライブ術」

1月22日（火）「ロハス層になろう」

～ ＊ ＊ ＊ ～ 両コースとも ～ ＊ ＊ ＊ ～

【場 所】県立淡路文化会館 ほか
（淡路市多賀600番地）

【受講料】1,800円
（自治会費500円を別途徴収）
（実習・体験学習は別途実費必要）

【定 員】30名（先着順）

【締 切】平成19年5月31日（木）

【申込み・お問い合わせ先】

〒656-1521 淡路市多賀600

淡路県民局 淡路生活科学センター 生活創造大学担当（岩崎）まで

TEL：0799-85-0999 FAX：0799-85-0400

Eメール：Awajiskc@pref.hyogo.jp

お申込みは、郵送・電話・FAX・来館・Eメールのいずれの方法で！

受講生募集

淡路謎解き！見聞録

生活創造大学講座開設のお知らせ

あわじ謎解き講座

～人の名、ものの名、郷土の名～

名字や地名、ものにつけられている
名前の謎を解きましょう。

日程

6/28(木) 7/19(木) 9/6(木)

10/25(木) 11/15(木)

淡路の交通講座

～あのかのころの、
このころのあのかのころ～

交通を通して淡路の現在・過去を学
んで、未来への知恵を養います。

日程

10/19(金) 11/16(金) 12/21(金)

2/16(土) 3/18(火)

あわじ文化見聞録講座

郷土淡路のいろいろな人との関わり
の中で学び、人と人とのつながりの
大切さについて考えます。

日程

10/23(火) 11/20(火) 1/29(火)

2/16(土) 3/18(火)

【申込み・お問い合わせ先】 〒656-1521 淡路市多賀600 淡路県民局 県民生活部 淡路文化会館
生活創造大学担当（世古・大山） TEL：0799-85-1391 FAX：0799-85-0400 e-mail Awajibunka@prf.hyogo.jp
お申込みは、郵送・電話・FAX・来館・Eメールのいずれの方法で！

【問】開催時期 【所】場所 【料】料金 【問】問い合わせ先

しづかホール

「改正税法説明会」

【時】5月21日(月) 14:00～ 【料】無料
【問】洲本税務署 (社)淡路納税協会
0799-24-1590

「算定基礎届の事務説明会」

【時】6月14日(木) 13:30～ 【料】無料
【問】明石社会保険事務所
078-912-4916

第6回あわじオープンガーデン

【所・時】
○南淡路地区(南あわじ市、洲本市五色町)
5月12日(土)・13日(日)
○北淡地区(淡路市、洲本市(除 五色町))
5月19日(土)・20日(日)
詳しくはパンフレットか公式ホームページをご覧ください
(<http://www.aog21.jp/>)

洲本市文化体育館

「生かぜいのちの公開講座」真言法話の集い

【時】5月16日(水) 13:30～ 【料】無料
【所】会議室 2 C
【問】高野山真言宗淡路自治布教団 三寶院中
0799-35-0029

「平成19年金婚夫婦祝福式典」

【時】5月20日(日) 13:00～ 【料】無料 要申込
【所】文化ホール『しばえもん座』
【問・申込】神戸新聞社地域活動局「金婚式」係
078-362-7087

「平成19年度春季犬のしつけ教室」

【時】5月25日(金) 10:30～12:00 13:30～15:00
【料】無料 要申込(定員20組)
【所】コミュニティアリーナ
【問・申込】洲本市健康福祉事務所
薬務・生活衛生課
0799-26-2068

「淡路島さつき盆栽会第31回展示会」

【時】5月26日(土)～27日(日) 9:00～17:00
【料】無料 【所】会議室 2 C
【問】淡路さつき盆栽会
0799-22-7583

「中村絃子ピアノリサイタル」

【時】5月26日(土) 19:00～
【料】S 8,000円 A 7,000円(全席指定)
未就学児童の入場はご遠慮ください
【所】文化ホール『しばえもん座』

「中村絃子による公開ピアノレッスン」

【時】5月27日(日) 13:00
【料】1,000円
【所】文化ホール『しばえもん座』
【問】中村絃子ピアノリサイタル実行委員会：中村
0799-22-3264

淡路夢舞台温室 - 奇跡の星の植物館 -

「ウォーターガーデンショー」

5月19日(土)～7月8日(日)
○ホワイトガーデンショー
○和の水の庭「江戸のハナショウブと和の演出」
○食虫植物展
【料】大人600円、65歳以上300円、高校生360円、
中学生300円、小学生180円

奇跡の星の植物館では展示室1～8まで様々な表情を持つ「水」が流れています。今回は本来、奇跡の星の植物館が持つ水の景に加えて、和洋の水の庭や水生植物等をお楽しみください。

「第39回潮香会展」(かな書道作品展)

【時】6月1日(金)～3日(日)
9:30～18:00(最終日 16:00)
【所】会議室 1 A
【料】無料 【問】潮香会 0799-27-0424

「ほのぼのコメディ劇場出演者公開オーディション」

【時】6月2日(土) 14:00
【料】観覧自由 参加無料 参加要申込(締切5/18)
【所】文化ホール『しばえもん座』
【問・申込】洲本市文化体育館 0799-25-3321
Fax 0799-25-3325

「写淡四季2007年度写真展」

【時】6月7日(木)～10日(日) 9:00～18:00
【料】無料 【所】会議室 1 A - 2・3
【問】写淡四季:清水 0799-42-0520

「宝くじふるさとワクワク劇場in洲本」

【時】6月17日(日) 14:00～
【料】前売・当日共2,000円(全席指定)
【所】大ホール 【問・販売】洲本市文化体育館
0799-25-3321 ほか

「生かぜいのちの公開講座」真言法話の集い

【時】6月20日(水) 13:30～ 【料】無料
【所】会議室 2 C
【問】高野山真言宗淡路自治布教団 三寶院中
0799-35-0029

『フラガール』上映会

【時】6月23日(土) 10:30 13:30
【料】一般・大学生 1,200円 小中高生 500円
60歳以上・障害者の方 1,000円
チケット当日のみ
【所】文化ホール『しばえもん座』
【問】兵庫県映画センター 078-331-6100

「淡路ベンチャークラブ10周年記念事業

「救え!10年後の地球」

記念講演 講師/山本良一氏「世界一受けたい授業」
入賞作品発表・表彰式
【時】6月24日(日)13:30～
【料】無料 小学生未満の入場はご遠慮ください
【問】淡路ベンチャークラブ：中村
0799-22-3264

国営明石海峡公園

入園料 大人400円 小人(小・中学生)80円 駐車場料金 普通車500円 大型バス1600円

『淡路花祭2007春』【所】ピジター棟1F【問】明石海峡公園管理センター 0799-72-2000

○コミュニティ大工さんと作る園芸グッズ

雑木で作るダックスフンドの「多肉植物プランター」

【時】5月4日(金・祝) 10:30～

【料】参加費800円(材料費込み)

○トールペイント ～オランダ木靴に描く

【時】5月5日(土・祝) 10:30～

【料】参加費1,000円(材料費込み)

○淡路の草木染め ～チューリップの花びら染め

【時】5月6日(日) 13:30～

【料】参加費500円～(使用素材による)

ダックスフンドの形をした木のプランターを作って、多肉植物を寄せ植えしてみませんか？

木靴にオリジナルペイントをしてみませんか？
道具類はすべて用意していますので、気軽にご参加ください。

好評の草木染め。染めたい素材を持ち込んでいただいてもOK！(持ち込みの場合は300円～)

北淡震災記念公園

【問】 0799-82-3020

○北淡震災記念公園ドリームカーフェスタ

【時】5月20日(日) 10:00～15:00

【料】無料 【所】セミナーハウス駐車場

○「バルーン・シュウ」のスーパーバルーンパフォーマンス

【時】5月20日(日) 11:00、14:00

【料】無料 【所】石畳広場

スーパーカー、カスタムカー、珍車、希少車などの展示とスワップミート

300種類以上のバルーンを作るスーパーバルーンパフォーマーです。子どもだけでなく大人も楽しめます。

ギャラリーインフォメーション

淡路文化会館 展示室・県民ギャラリー 【料】無料

第63回ARTする淡路島秀作展 (5/8～5/20)

淡翠会書展「せだいの絆展」(5/22～6/3)

草木染めプラス1展 (5/22～6/3)

高等学校文化連盟淡路支部春季写真コンテスト
(6/5～6/9)

全日写連淡路支部作品展 (6/12～6/24)

洲本市立淡路文化史料館

「直原玉青コレクション展」(4/28～6/10)

【料】大人400円 高・大学生250円 小・中学生100円

玉青館 0799-36-2314 【料】入館料大人300円

「受贈記念 直原玉青展

～家族に遺された絵画～」(～6/24)

洲本市民交流センターアールギャラリー 【料】無料

「淡路ネイチャーフォトクラブ写真展」(5/2～5/30)

南あわじ市淡路人形浄瑠璃資料館 0799-43-5037

「服部嵐雪展」(～5/14)

「いにしへの三原郡絵はがき展」(5/16～6/17)

「土文芸淡路雑俳展」(～5/20)

「農協カレンダー写真展」(5/22～6/17)

編集だより

私の中の漁師像は何とんでも「老人と海」のサンチャゴ。

カジマグロと闘う映画の1シーンが今でも強烈に想い出されます。淡路島の海辺を過ぎる時、海に生きる多くの人々の姿がサンチャゴに重なって、私の気持ちもたかぶったものです。そんな淡路島が大好きでした。「ポケットあわじ」がますます皆さまに親しまれ、淡路の宝物となるように祈っています。

元淡路文化会館生活創造活動専門員 青山(あおお)

ポケットあわじでは、皆さまからの便り、まちの情報をお待ちしています。お気軽にどうぞ！

(発行) 淡路生活創造応援隊
淡路県民局 淡路文化会館・淡路生活科学センター
〒656-1521 淡路市多賀600
TEL 0799-85-1391
FAX 0799-85-0400
E-mail: bunka-85awaji@maia.eonet.ne.jp

「ポケットあわじは」どこで手に入るの？・・・淡路島内各市の庁舎・公民館、ホール、商業施設などで無料配布しております。また、淡路文化会館のホームページ・下記URLでもご覧になれます。

<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>

<http://www.hyogo-intercampus.ne.jp/gallery/pocket/>